

八幡市市民協働活動センターだより

令和6年9月 - 第40号 -

発行：八幡市立市民協働活動センター

(運営：特定非営利活動法人八幡まちづくり協会)

登録団体の活動ニュース

「八幡の歴史を探究する会」

1. 令和6年度の活動状況 (その2：7月～9月)

(1) 会報122号の発行 (7月22日)

(2) 講演と交流の集い (8月24日)

演題：「石清水八幡宮文書」修理事業の成果
—南北朝期の裏書文書をめぐって—

講師：鍛代 敏雄氏 (東北福祉大学 教授)

参加者：31名

(3) 会報123号の発行 (9月24日)

(4) 会員研究発表 (9月27日)

演題：「柏村直條(柏亭醜哉)の東紀行」

発表：田中 美博氏

要旨：発表者自身が北海道大学附属図書館に
赴き、東紀行を発見、翻刻した力作。



講演会 (鍛代 敏雄氏) : 八幡市文化センター



2. 今後の予定

10月26日 (土) ~27日 (日)
第52回八幡市民文化祭に展示発表

11月 会報124号発行予定

12月 歴探ウォーク 行先未定

2月 会員研究発表 (発表：奥山邦彦氏)
「おかめさんの手紙と八幡」
- 相応院(徳川義直生母) 消息について -



センター施設利用のご案内

活動センター施設 (団体活動室及びコピー機、印刷機、ロッカー等) をご利用いただくには、**団体登録 (無料)** が必要です。

<登録にあたっての注意点>

◎活動内容がNPO団体等の市民の自主的で営利を目的としない社会に貢献する活動であること。

◎活動センターの目的の一つである「団体同士の連携やネットワークづくり」「施設運営」に協力できること。

◎利用禁止事項の遵守

政治・宗教・営利目的活動、公の秩序又は公序良俗に反する活動をしないこと。

以上の注意点を了承いただき、登録申請書、規約、活動の分かる資料とともに活動センター事務室スタッフまでご提出下さい。

◎上記の注意事項を徹底することが難しい利用については、お申込をお断りする場合がございますのでご了承下さい。



「八幡自然塾」

こんなん知ってた？

ハシフトガラスの瞬膜（しゅんまく）

瞬膜は、瞼（まぶた）とは別に水平に動いて眼球を保護する半透明の膜のことである。両生類、爬虫類など、水辺を好むものたちについては水中眼鏡のような機能を果たしているのだろう。

また、空を飛ぶものたちであれば、主に、風や空飛ぶ虫たちとの衝突などから眼を護るためであろう。例えば、アニメ『紅の豚』の飛行機乗り達もまた、ゴーグルを着けていた。

要するに、眼に潤いを保つためにする瞬（まばたき）とは違って、瞬膜は眼を保護するためのものともいえる。そのためか、鳥類は、ヒナに餌を与えるときにも瞬膜を閉じるという。誤って眼を突かれぬようにするためであろう。ある程度、相手の動きも見えないらしい。



「八幡Clip」

こんにちは「八幡clip」です！

ふるさと八幡男山の森・田園風景を守り、こども達に持続可能な自然環境を残していきたい！その思いから、生活の中での様々な気づきを持ち寄り、市民目線で話し合い、学び、改善に取り組みます。「clip」はいろんな想い、願いをつないでいくことを意味しています。あなたも一緒に活動しませんか！

★スーパーからお米が消えた！お米の値段高騰！！米不足なぜ？

お米の買いだめ？需要が増えたから？

新米が取れるようになったら解決するのか？私たちの大切な主食のお米の供給をどうやって守っていくのか？持続可能な農業のあり方は？八幡市ではどのように農業を守っていかうとしているのか？私たちの「はてな？」を出し合い、学習し、八幡市の農業政策についてのお話も聞いたり、市民としてどうしたらいいのか考えていきます。



八幡clipの稲穂も実ってきています！

★子育てドキュメンタリー映画「いただきます」を約200人鑑賞！



< 3 >あなたも「八幡Clip」の賛同会員になってください！



気になる方は代表連絡先まで！！

八幡Clip代表 福田 信子 090 - 9863 - 9947

市民協働活動センター

- 所在地 〒614-8022
八幡市八幡東浦5（旧八幡東小学校 南棟1階）
京阪バス・コミュニティバスやわた「八幡東浦」
下車北へ徒歩100m ※敷地内駐車場スペースあり
- 電話 075-925-5748
- FAX 075-925-5748
- メール ywt:npo.support@kcf.biglobe.ne.jp
- ホームページ <http://www.city.yawata.kyoto.jp/0000004546.html>
- 開館日と開館時間
月・火・水・金・土 午前9時～午後6時
(年末年始・祝日を除く) ※事務室スタッフは開館日の開館時間入室

